

## 残心の力

武道や茶道において大切にされる「**残心**」とは、**動作が終わった後も心を途切れさせず、相手や周囲に意識を向け続ける姿勢を指します。**形が終わった瞬間に気を抜くのではなく、その余韻まで大切に**考える方**です。

この「**残心**」は、人としての成長にも欠かせないものです。人は結果や行動そのものに意識を向けがちですが、**本当に大切なのはその後の振る舞い**です。

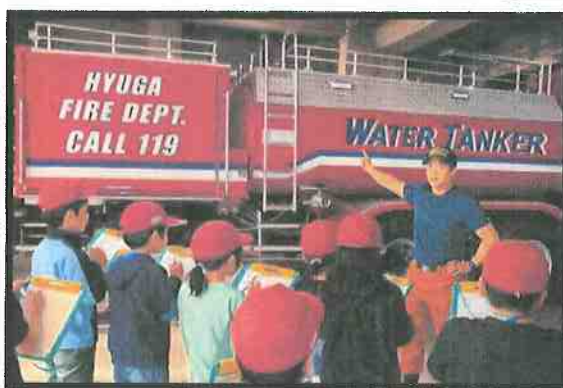
例えば挨拶をした後に無言で立ち去るのではなく、相手の反応を見て笑顔でうなづくこと。会話が終わった後も、相手を思いながら丁寧に分れること。こうした小さな心配りが、「**人としての深さ**」をつくります。

「**終わり方に心が表れる**」と言われるように、最後の態度こそが印象を決めます。目に見えない心の持ち方が、信頼や安心を生み出すのです。

**何かを終えた後こそ、もう一歩気持ちは向ける。**その積み重ねが、人間としての魅力を高めていきます。

**今日の言霊・最後まで心を込める**

この文章の大切な点は、**行動が終わった後の態度が人の印象を大きく左右する**という考え方です。多く人は行動の最中には意識を向けますが、終わった瞬間に気が緩んでしまうことがあります。しかし、その**最後の部分こそが相手に強く残る印象を決めます**。例えば、話し終えた後の一言や表情、別れ際の態度などが、相手の受け取り方に影響を与えます。**丁寧な終わり方は、相手への思いやりを伝える手段**になります。また、このような意識は特別な場面だけでなく、日常のあらゆる場面で活かすことができます。小さな行動の積み重ねが、周囲との関係をより良いものへと変えていきます。文章では、結果や行動そのものだけでなく、その後の振る舞いに価値があることが示されています。



**最後まで意識を持ち続けることが、信頼を築き、人としての魅力を高める重要な要素になる**という点が、この内容の学びです。

**【今回の学び】⇒ 終わり方が印象を決める！**

# 残心の力

武道や茶道において大切にされる「**残心**」とは、**動作が終わった後も心を途切れさせず、相手や周囲に意識を向け続ける姿勢**を指します。形が終わった瞬間に気を抜くのではなく、その余韻まで大切に**考える方**です。

この「**残心**」は、人としての成長にも欠かせないものです。人は結果や行動そのものに意識を向けがちですが、**本当に大切なのはその後の振る舞い**です。

例えば挨拶をした後に無言で立ち去るのではなく、相手の反応を見て笑顔でうなずくこと。会話が終わった後も、相手を思いながら丁寧に別れること。こうした小さな心配りが、「**人としての深さ**」をつくります。

「**終わり方に心が表れる**」と言われるように、最後の態度こそが印象を決めます。目に見えない心の持ち方が、信頼や安心を生み出すのです。

**何かを終えた後こそ、もう一歩気持ちを向ける。**  
その積み重ねが、人間としての魅力を高めていきます。

**今日の言霊：最後まで心を込める**

★問題一（語句の意味） 本文中の「残心」の意味として最も適切なものを選びなさい。

- ア 動作が終わった後すぐに気を抜くこと
- イ 結果だけを重視する考え方
- ウ 動作の後も心を保ち続ける姿勢
- エ 失敗を気にし続けること

★問題二（内容理解） 本文によれば、「残心」が大切とされる理由として最も適切なものを選びなさい。

- ア 結果だけで人は評価されるから
- イ 行動の後の振る舞いが印象を決めるから
- ウ 速く行動することが重要だから
- エ 相手のことを考える必要がないから

★問題三（内容理解） 本文の内容と一致するものはどれか。

- ア 行動が終われば心配りは不要である
- イ 最後の態度はあまり重要ではない
- ウ 小さな心配りが人としての深さをつくる
- エ 結果だけが信頼を生む

★問題四（内容理解） 筆者が伝えたいこととして最も適切なものはどれか。

- ア 行動の速さが最も重要である
- イ 終わった後は何も考えなくてよい
- ウ 最後まで心を込めることが人の魅力を高める
- エ 結果を出すことだけを意識するべきである

★問題五（記述式） 本文によれば、「残心」を実践することの意味は何か。本文に基づき四十字程度で説明しなさい。

【模範解答】

★問題一 解答：ウ

○解説④ 残心とは動作が終わった後も気を抜かず相手や周囲に意識を向け続ける姿勢を指す。本文ではその余韻まで大切にすることの持ち方として説明されている。

★問題二 解答：イ

○解説④ 本文では終わり方に心が表れると述べられている。行動後の振る舞いが相手への印象を左右し信頼や安心につながるため残心が重要であると説明されている。

★問題三 解答：ウ

○解説④ 本文では挨拶後の態度や会話後の心配りなど小さな行動が人としての深さをつくと述べている。目に見えない心の持ち方が信頼を生むと説明されている。

★問題四 解答：ウ

○解説④ 筆者は何かを終えた後こそもう一歩気持ちに向けてることが大切だと述べている。最後まで心を込める姿勢が人としての魅力を高めると強調している。

★問題五 模範解答

**行動後も心を保ち相手への配慮を続けることで信頼や安心を生むこと**

○解説④ 本文では行動後も気を抜かず相手への心配りを続けることが重要と述べている。その姿勢が信頼や安心を生み人としての魅力高めると説明している。

この文章の大切な点は、**行動が終わった後の態度が人の印象を大きく左右する**という考え方です。多くの人は行動の最中には意識を向けますが、終わった瞬間に気が緩んでしまうことがあります。しかし、その**最後の部分こそが相手に強く残る印象を決めます**。例えば、話し終えた後の一言や表情、別れ際の態度などが、相手の受け取り方に影響を与えます。**丁寧な終わり方は、相手への思いやりを伝える手段**になります。また、このような意識は特別な場面だけでなく、日常のあらゆる場面で活かすことができます。小さな行動の積み重ねが、周囲との関係をより良いものへと変えていきます。文章では、結果や行動そのものだけでなく、その後の振る舞いに価値があることが示されています。



**最後まで意識を持ち続けることが、信頼を築き、人としての魅力を高める重要な要素になる**という点が、この内容の学びです。

**【今回の学び】⇒ 終わり方が印象を決める！**